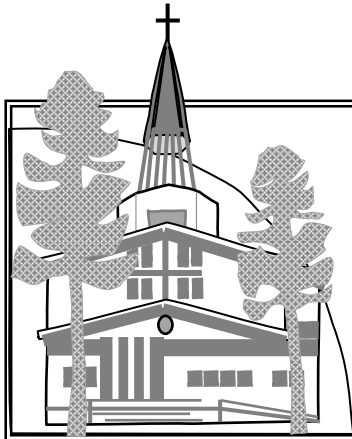


「いつくしみの特別聖年」



週報

カトリック 園田教会

主日C年

2016年

1月3日(日)

No. 1985



主の公現 (祭日)

ミ サ 9:00 ショヴァンニ神父

今日の聖歌と祈り

入祭の歌 : 典礼聖歌 3 新しい歌を主に うたえ

答唱詩編 : 「聖書と典礼」をご覧ください

アレルヤ唱 : 「聖書と典礼」をご覧ください

奉納の歌 : 典礼聖歌 149 遠く地の果てまで

主の祈り : プリント 主の祈り

拝領の歌 : プリント まきびと (カトリック聖歌集653番)

皆で唱える祈り:カード または プリント

「いつくしみの特別聖年のための祈り」

閉祭の歌 : プリント 初日の光 (カトリック聖歌集141番)

今日の典礼奉仕者

先唱	陣之内
聖体奉仕	Sr. 北濱
第1朗読者	岡田
第2朗読者	太田
共同祈願・意向担当者	① 田口 ② 田中 ③ 長岡 ④ 佐藤
奉納と献金	建設・営繕委員会
典礼当番	細木
オルガン奉仕者	石垣

今日の行事・他

・定例評議会

お知らせ

- ・オスティン・ノエル神父様(2000～2005年園田教会主任司祭/ベルギー帰国)が2015年12月18日に帰天されました。神父様の永遠の安息をお祈りください。
(ロビーに貼付の教区からの通達をご覧ください。)
- ・1月9日(土)9:00から馬小屋等のクリスマス飾りを撤去します。みなさんのご協力をお願い致します。
- ・募金：南相馬市 カトリックさゆり幼稚園に 専用バスを
みなさんのご協力をお願いいたします。 (社会活動委員会)

【主の公現】（祭日）

「公現」とは「顕現」を意味するギリシア語で「エピファネイア」(Epiphaneia)と呼ばれ、西方教会ではこれをラテン語表記にして「エピファニア」(Epiphania)と呼んでいます。救い主が神から遣わされて人類のうちに顕現し、イエスのうちに現された神の栄光をたたえる日として祝われます。

この祭日は東方教会が起源で、エジプトで1月5日の夜から6日にかけて祝われていた太陽神の祭りやナイル川での祭りがもとになっていると考えられています。キリスト教が広まる中で2～3世紀ごろから、東方教会では1月6日に東方の学者たちの来訪(マタイ 2・1-12)、洗礼者ヨハネによる洗礼(マルコ 1・9-11 など)、そしてカナの婚礼での最初の奇跡(ヨハネ 2・1-11)という、イエスの誕生とその活動の最初の出来事が記念されました。

4世紀にキリスト教が公認され東西の教会の交流が進むと、ローマ教会では12月25日にキリストの誕生を祝い、1月6日には東方教会にならって占星術の学者たちの来訪が記念されるようになりました。そして、本来1月6日に記念されていた主の洗礼とカナの婚礼の出来事は、前者を1月6日の1週間後(8日目)に当たる1月13日に、後者をその次の日曜日(主の公現後の第2主日)に記念するようになりました。現在のミサの聖書朗読配分で、C年の年間第2主日にカナの婚礼が記念され、A年・B年にはヨハネ福音書からカナの婚礼に先立つ出来事がそれぞれ記念されるのは、このような主の公現の祭日の歴史的発展の名残と考えられます。

現在の一般ローマ暦では、主の公現は1月6日に祝うよう定められています。ただし、日本のようにこの日が守るべき祝日ではない場合、1月2日から8日の間の主日に移動して祝います(「典礼暦年と典礼暦に関する一般原則」7イ、37 参照)。

(カトリック中央協議会 HP 典礼解説 から)

今週の暦

1 月 4日(月) 集会祭儀 6:30～

1 月 5日(火) ミ サ 6:30～ ジョヴァンニ神父

「教区事務局 2016 年始業」

1 月 6日(水) ミ サ 6:30～ ジョヴァンニ神父

1 月 7日(木) ミ サ 6:30～ ジョヴァンニ神父

「教区 顧問会 10:00」

1 月 8日(金) 集会祭儀 6:30～

1 月 9日(土) ミ サ 6:30～ ジョヴァンニ神父

- ・入門講座(9:00～10:00)
- ・教会清掃(総務第2週)
- ・馬小屋等のクリスマス飾り撤去(9:00～)

1 月10日(日) 《祝》主の洗礼

ミ サ 9:00 ボナツィ神父

成人の日の祝福

- ・ボナツィ神父の大人の日曜学校
- ・日曜学校(信仰教育): 始業

「新生計画 20 周年 閉年ミサ (サクラ・ファミリア 14:00～)」

- ・「枝の主日」の古い枝(昨年)の回収 をいたします
→ 24 日まで